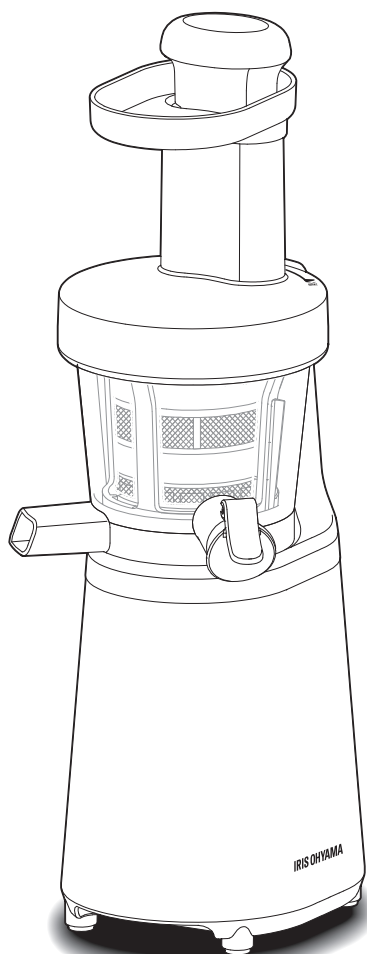


スロージューサー

ISJ-56

取扱説明書



この商品は海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

保証書付 (裏表紙)

このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ご使用前に「安全上の注意」を必ずお読みください。
- この取扱説明書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。
- 「保証書」は「お買い上げ日」「販売店名」の記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

もくじ

ご使用の前に

安全上の注意	2
使用上の注意	4
各部の名称	5

取り扱いかた

使いかた ジュースをしぼる	6
使いかた フローズンスイーツをつくる	11
詰まったときは	14
お手入れ	14

こんなときには

故障かな？と思ったら	17
仕様	18
保証とアフターサービス	19
保証書	裏表紙

安全上の注意

最初に、この「安全上の注意」をよく読んでいただき、正しく使用してください。
人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

図記号の意味



注意を示す記号です。



禁止を示す記号です。



必ず行うことを示す記号です。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

電源プラグ・電源コードは正しく使う



- 電源プラグのほこりは定期的に取り
ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災・感電の原因になります。
- 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む
ショートによる火災・感電の原因になります。
- 電源プラグを接続するときは、必ず電源スイッチを切にする
けがの原因になります。



プラグを抜く

- 使用後は、必ず電源プラグをコンセントから抜く
- 組み立てや分解、フィルター交換は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行う
感電や火災、けがの原因になります。



ぬれ手禁止

- ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない
感電・やけど・けがの原因になります。



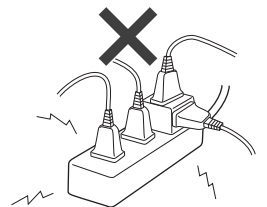
- 電源コードをたばねて通電しない
過熱してやけどや火災の原因になります。
電源コードは、必ずのばして使用してください。



- 電源コードを傷つけない
- 持ち運び時や収納時に電源コードを引っ張らない
傷つける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重いものを載せる、挟み込むなどしないでください。
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

- 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない
ショートによる火災・感電の原因になります。電源コードが破損したときは、修理専用コールへお問い合わせください。

- コンセントや延長コードなどの定格を超える使いかたをしない
火災の原因になります。



- 交流100V以外では使わない
火災・感電の原因になります。

- 乳幼児にプラグをなめさせない
けがや感電の原因になります。



- 異常・故障時には直ちに使用を中止し、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く
発煙・火災・感電のおそれがあります。
【異常の例】
 - ・異常な音やにおいがする
 - ・変形したり、ひび割れしたりしている
 - ・電源プラグ・電源コードが異常に熱くなる
 - ・電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする
 - ・運転中時々電源が切れる
 - ・触れるとビリビリ電気をを感じる→使用を中止し、お買い上げの販売店またはアイリスコールへお問い合わせください。



- 取扱説明書に記載した以外の使いかたをしない
- 子供や取り扱いに不慣れな方に使わせたり、幼児に触れさせたりしない
火災・感電・けがの原因になります。



分解禁止

- 本体を分解しない
- 自分で修理しない
- 改造しない
火災・感電・けがの原因になります。
修理については、お買い上げの販売店または修理専用コールへお問い合わせください。



- 容器の中にスプーン・はしなどを入れない
機器が破損してけがをするおそれがあります。
- 投入口から押し棒・食材以外のものを入れない
けがの原因になります。
- 髪の毛・ネックレス・服のひもなどを投入口に近づけない
巻き込まれてけがをするおそれがあります。



水ぬれ禁止

- 水まわり、風呂場など湿気のある場所では絶対に使用しない
- 本体を水につけたり、本体に水をかけない
火災・感電の原因になります。



注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。



- 他の製品と組み合わせて使用しない
他の製品の部品を取り付けたり、本製品の部品を他の製品に取り付けたりしないでください。けがの原因になります。



プラグを抜く

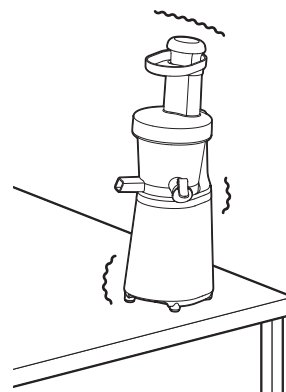
- 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。



- 変形や破損など異常があるときは使用しない
けが・感電・火災の原因になります。
- 倒れたり、ぶつかけたり、落としたり、強い衝撃をあたえない
破損すると、けが・感電・火災の原因になります。



- 屋外で使用しない
故障してショートや火災の原因になります。
- 不安定な場所で使わない
- 火気の近くで使用しない
火災・感電・けがの原因になります。
- テーブルの端などで使用しない
落下してけがの原因になります。



- 運転中に持ち運びしない
けがの原因になります。



- 移動するときは、容器と本体を別々にして、それぞれ下側を持つ
落下してけがの原因になります。



- 材料を入れすぎない
- 壁やカーテンなどの近くで使用しない
材料が飛び散ると、周囲の汚損の原因になります。



- 業務用など家庭用以外で使用しない
本製品は家庭用として設計されています。業務用など家庭用以外の用途に使用すると、火災などの原因になります。

使用上の注意

- 定格時間を超えて運転しないでください。
故障・性能低下の原因になります。1回の運転時間は15分までにして、続けて使用するときは、30分以上停止してから再度運転してください。
- 調理できる材料を確認して使用してください。
故障や破損の原因になります。
- 材料が引っかかったりして運転が停止した(モーター保護装置が働いた)ときは、すぐに電源スイッチを切にしてください。
電源プラグを抜き、十分に冷めてから、材料を減らして再度運転してください。
- ラジオやテレビに近づけないでください。
ラジオやテレビにノイズが入る場合があります。

廃棄について

- 製品や梱包材の廃棄については、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。

■初めて使用するとき

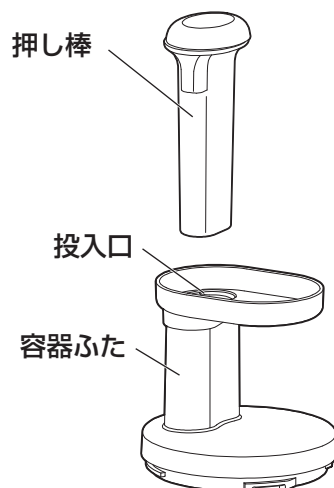
初めて使用するときは、本体以外の部品を台所用中性洗剤でよく洗い、よく乾かしてから組み立ててください。

■アタッチメントについて

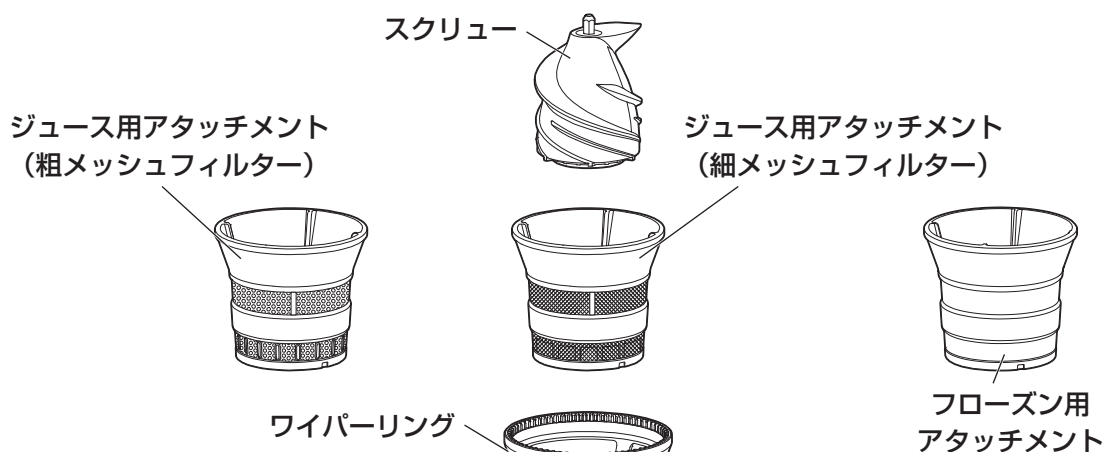
アタッチメントは、ジュース用フィルターが2種類、フローズン用が1種類付属しています。

	ジュース用アタッチメント		フローズン用 アタッチメント
	細メッシュフィルター	粗メッシュフィルター	
使い分け	果肉が固いくだものや繊維質が豊富な材料をしぼるときに使用します。比較的澄んだジュースができます。	果肉が豊富な柔らかいくだものや、ねばりけのある材料のジュースを作るときに使用します。より果実感を残したジュースを作ることができます。 細メッシュのフィルターでは果肉成分がしぼりかすとして多く出してしまうときは、粗メッシュフィルターを使用してください。	凍ったくだものなどから、クリーミーなフローズンデザートを作ることができます。
代表的な材料	・ 人参 ・ りんご ・ 梨 ・ きゅうり ・ セロリ	・ トマト ・ すいか ・ ぶどう ・ バナナ ・ キウイ ・ いちご	・ カットして凍らせたくだもの ・ 市販のカットフルーツを凍らせたもの ・ 缶詰のくだものをカットして凍らせたもの

各部の名称



お手入れブラシ
先端は、しぼりかす排出口や
ジュース注ぎ口にたまったか
すをかき出すのに使います。



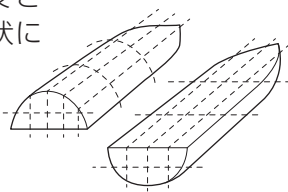
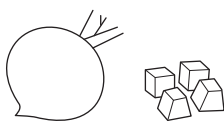
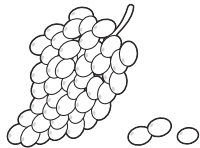
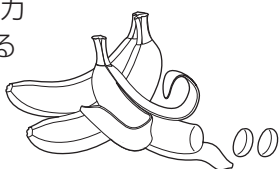
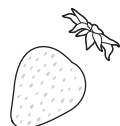
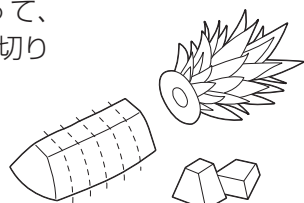
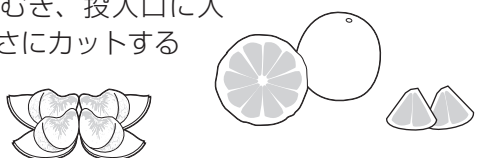
電源スイッチ
スイッチ上側を押し込むと
回転が始まります。止める
ときは下側を軽く押して、
解除してください。
下側を押している間のみ逆
回転します。

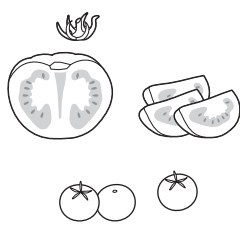
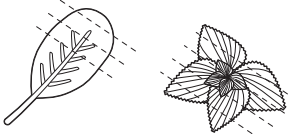
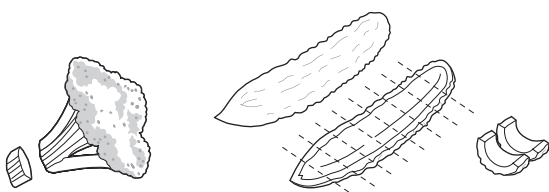
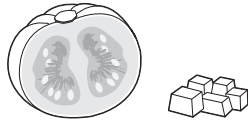
使いかた ジュースをしぼる

■材料を用意する

食材をよく洗い、投入口に入る大きさにカットする

・次の表を参考にして、下ごしらえしてください。

材料	下ごしらえ	投入のポイント
くだもの・野菜 (皮のまま使用)	にんじん だいこん へたや葉を取り、長さ 10cm、2cm角の棒状に カットする 	投入するとき ：5秒に1本程度 ※ だいこんは、皮をむくと、 辛味がやわらぎます。 ※ 大きすぎると、運転が止 まったり、故障の原因に なったりします。
	かぶ りんご 梨 へたや葉・芯を取り、2 ～3cm角にカットする 	
	しょうが 2～3cm角にカットする 	※ 皮をむくと、口当たりが良 くなります。
	ブルーベリー そのまま投入する 	とろみが出るので、絞った後 でよくかき混ぜる
	ぶどう 房から外す 	※ 種のあるぶどうは、種がつ ぶれる音がすることがあり ます。
くだもの	バナナ キウイ マンゴー 桃 アボカド メロン 皮をむき、1～2cm角にカットする ※ マンゴーや桃・アボカ ドは、中心の種を取る 	水分が少ないので、同量の水 または牛乳などと一緒に、少 しずつ投入する ※ 果肉が多いため、しぼりか すとして排出される分量が 多くなることがあります。
	いちご へたを取り、投入口に入 る大きさにカットする 	とろみが出るので、絞った後 でよくかき混ぜる
	パイナップル 皮をむき、芯を取って、 1～2cmのいちょう切り にする 	※ 繊維成分が多いため、かす がつまって出にくくなるこ とがあります。その場合は、 電源スイッチを切り、かす を取り除いてください。 (→P16「お手入れ～容器」)
かんきつ類	みかん オレンジ グレープフルーツ レモン ゆず など 厚皮をむき、投入口に入 る大きさにカットする 	※ 種や薄皮はついたまま投入 できます。

材料		下ごしらえ	投入のポイント
野菜	トマト ミニトマト	へたを取り、投入口に入る大きさにカットする ミニトマトは、へたを取り、そのまま投入する 	とろみが出るので、絞った後でよくかき混ぜる ※ ミニトマトは、水分が飛び散らないように、押し棒を使用してください。 ※ トマトの種類によっては、ジュースが出にくいことがあります。
	小松菜 ほうれん草 春菊 レタス セロリ 大葉 ベビーリーフ ミント	へた、根などを取り、1cm幅にカットする 	茎と葉を交互に投入する ※ 泡立ちますが、そのまま飲むことができます。 気になる場合は、スプーンなどで泡を取り除いてください。
	パプリカ ピーマン きゅうり ブロッコリー ゴーヤ	1～2cm角にカットする ※ ゴーヤは、種・わたを取ってカットする 	※ ゴーヤ以外は、種がついたまま投入できます。
	キャベツ ケール	1～2cm角にカットする 	※ 泡立ちますが、そのまま飲むことができます。 気になる場合は、スプーンなどで泡を取り除いてください。
	すいか たまねぎ にんにく	皮をむき、投入口に入る大きさにカットする 	※ すいかは、種がついたまま投入できます。
	かぼちゃ じゃがいも	加熱調理後、2～3cm角にカットする 	水分が少ないので、同量の水または牛乳などと一緒に、少しずつ投入する
豆類	大豆（豆乳）	水に12時間以上浸して、戻す ※ 生の豆乳・おからは食べられません。絞った後、すぐに加熱してください。 	ジュース注ぎ口から豆乳が、しぼりかす排出口からおからが出る ※ かすがつまって出にくくなることがあります。その場合は、電源スイッチを切り、かすを取り除いてください。（→P14「詰まったときは」）
	大豆水煮 枝豆（加熱済み）	大豆はそのまま 枝豆はさやから外す 	水分が少ないので、同量の水または牛乳などと一緒に、少しずつ投入する

調理できない材料

● ジュース用アタッチメント（フィルター）を使用するときは、次のような材料は調理できません。

水分の少ない材料（ごぼう・里いも・さつまいも・なす・水分の少ない葉菜類など）

ねばりけのある材料（れんこん・ながいも・オクラ・モロヘイヤ・よもぎ・納豆など）

固い材料（冷凍食品・乾物・米・氷・乾燥豆類・種の入った柿）

固い種（桃・すもも・アボカド・あんずなどの種、及び種の入った果実）

固い皮（パイナップル・メロン・すいか・柑橘類などの皮、及び皮付きの果実）

油脂分のある材料（油・バター・クリーム・くるみ・ピーナッツなど）

肉・魚介類

繊維質の材料（さとうきびなど）

凍った材料

熱い材料

組み立て

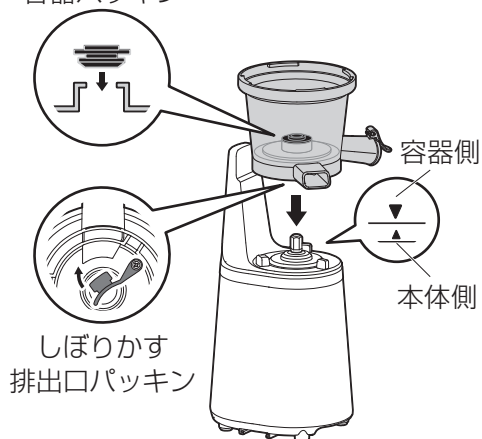
1 容器を取り付ける

※ 容器中央のパッキンが付いていることを確認してください。付いてない場合は向きに注意して取り付けてください。

※ 容器底面のしぼりかす排出口のパッキンが出口に差し込まれていることを確認してください。差し込まれてない場合は、奥まで差し込んでください。

・ 本体の凸部（3か所）に容器底面の凹部（3か所）をはめ込みます。（本体の▲と容器の▼を合わせてください。）

容器パッキン



※ 容器が回転しないこと、斜めになっていないことを確認してください。

2 容器の中にワイパーリングをセットする

※ スムーズに回転することを確認してください。



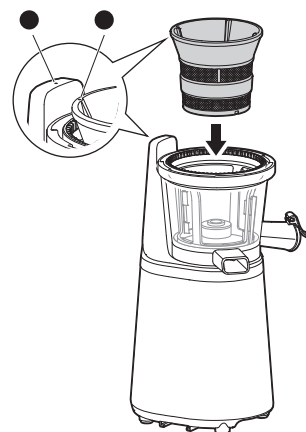
3 フィルターを取り付ける

・ フィルターの排出口と容器のしぼりかす排出口を合わせてはめてください。（フィルター天面の●と、本体天面の●を合わせてください。）

※ 位置がわかりにくい場合は、フィルターを手で回していくと、ストンと落ちて回らなくなります。

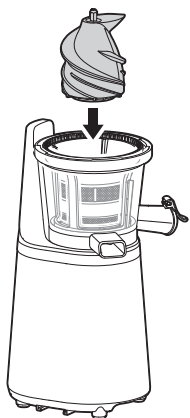
※ フィルターの上端よりワイパーリングの歯車部分が出ている状態が正しいセット位置です。

※ フィルターが斜めになっていないか確認してください。



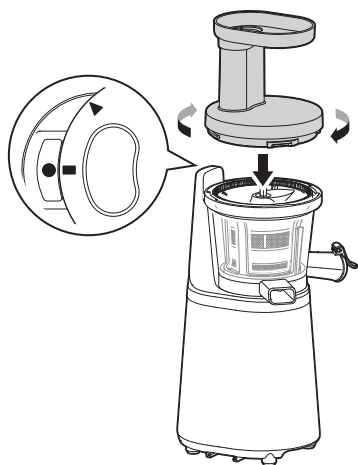
4 スクリューを取り付ける

- ・ スクリューの軸が本体の回転軸にしっかりと差し込まれるようにしてください。
- ※ フィルターの上端とスクリューの上端（軸を除く）が同じ高さになるのが正しいセット位置です。



5 容器ふたを取り付ける

- ・ 位置を合わせ、しっかり止まるまで時計回りに回転してください。（本体天面の●に容器ふたの▲を合わせ、■の位置まで回してください。）

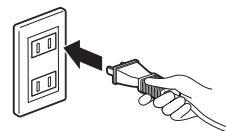


■ 調理

1 しぼりかす排出口とジュース注ぎ口の下にカップをセットし、ジュース注ぎ口キャップを開ける

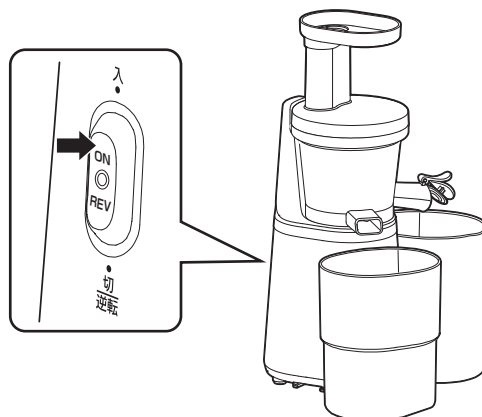


2 電源プラグをコンセントに接続する



3 電源スイッチを入にする

- ・ 電源スイッチの入を押し込んでください。

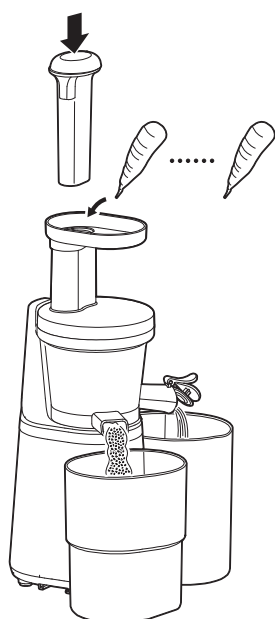


使いかた ジュースをしぼる つづき

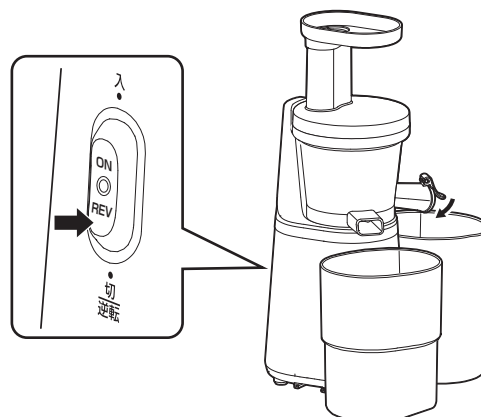
4 材料を投入し、押し棒で押し込む

- 材料は一気に入れないで、間隔をおいてひと切れずつ投入してください。
- ジュース注ぎ口からジュースが、しぼりかす排出口からしぼりかすが出てきます。
- 材料を組み合わせるジュースを作るときは、材料を交互に投入してください。
- バナナ・キウイなど果肉が多いものは、しぼりかすとして排出されやすいので、水分の多い材料や牛乳などと一緒にゆっくり投入してください。

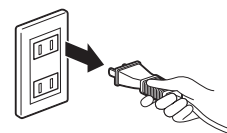
※ 繊維質の材料を入れたり、材料を入れすぎたりすると、詰まることがあります。（→P14「詰まったときは」）



5 しぼり終わったら、電源を切り、ジュース注ぎ口キャップを閉める



- 終了したら、電源プラグを抜き、分解してお手入れしてください。



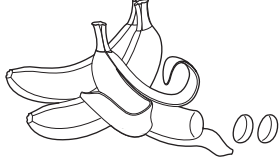
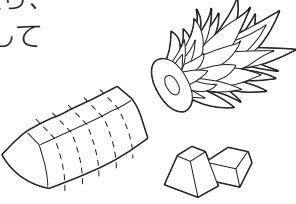
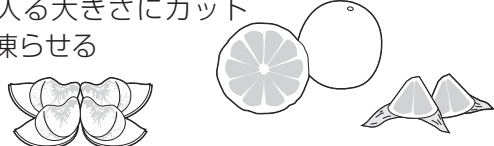
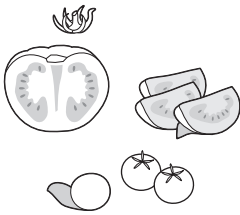
● できあがった調理物は早めに飲んでください。保存する場合は、適切な方法で保存してください。

使いかた フローズンスイーツをつくる

■材料を用意する

くだものなどはよく洗い、投入口に入る大きさにカットしてから凍らせる

・次の表を参考にして、下ごしらえしてください。

材料	下ごしらえ	投入のポイント
くだもの バナナ キウイ いちご	皮・へたを取り、1～2cm角にカットして凍らせる 	
パイナップル りんご 梨 アボカド マンゴー メロン	皮をむき、種・芯を取り、2～3cm角にカットして凍らせる 	※パイナップルは、繊維質が多く残る場合があります。
ブルーベリー	そのまま凍らせる 	5秒毎に大さじ1杯程度ずつ投入する ※生のブルーベリーを凍らせたものは、色が悪くなる場合があります。
オレンジ グレープフルーツ	厚皮と薄皮をむき、投入口に入る大きさにカットして凍らせる 	※薄皮が付いたまま投入すると舌ざわりが悪くなる場合があります。
トマト ミニトマト	へたを取り、湯むきして、投入口に入る大きさにカットして凍らせる 	
くだものの缶詰 みかん 桃	投入口に入る大きさにカットして凍らせる 	※缶詰のシロップは使いません。

●カチカチに凍った材料は調理できません。室温で解凍して、包丁でサクッと切れる程度の柔らかさにしてから、投入してください。

●柔らかすぎる材料は、スクリューが巻き込むことができず、出口から調理物が出てこないことがあります。その場合は、運転を停止し電源コードを抜いて、材料を取り除いてください。

使いかた フローズンスイーツをつくる つづき

■調理できない材料

●フローズン用アタッチメントを使用するときは、次のような材料は調理できません。

氷（水だけで作った氷は調理できません。）

冷凍庫から取り出した直後のカチカチの材料

固い材料（コーヒー豆・乾燥大豆・穀類など）

固い種（桃・すもも・アボカド・あんずなどの種、及び種の入った果実）

固い皮（パイナップル・メロン・すいか・柑橘類などの皮、及び皮付きの果実）

肉・魚介類

熱い材料

■組み立て

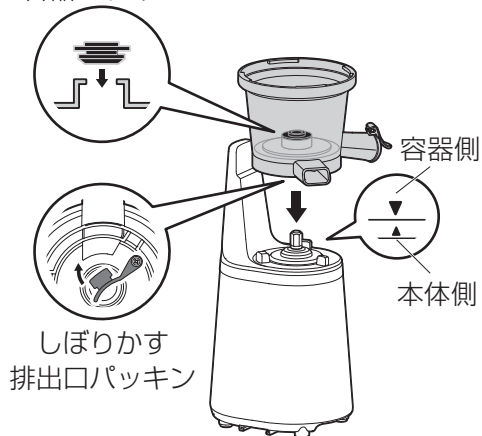
1 容器を取り付ける

※ 容器中央のパッキンが付いていることを確認してください。付いてない場合は向きに注意して取り付けてください。

※ 容器底面のしぼりかす排出口のパッキンが出口に差し込まれていることを確認してください。差し込まれてない場合は、奥まで差し込んでください。

・ 本体の凸部（3か所）に容器底面の凹部（3か所）をはめ込みます。（本体の▲と容器の▼を合わせてください。）

容器パッキン



※ 容器が回転しないこと、斜めになっていないことを確認してください。

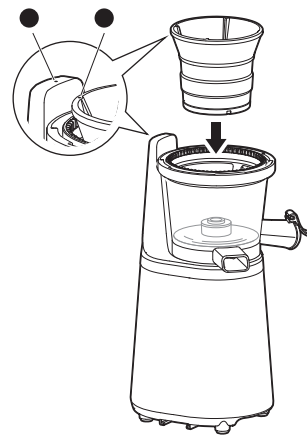
2 フローズン用アタッチメントを取り付ける

・ フローズン用アタッチメントの排出口と容器のしぼりかす排出口を合わせてはめてください。（フローズン用アタッチメント天面の●と、本体天面の●を合わせてください。）

※ 位置がわかりにくい場合は、フローズン用アタッチメントを手で回していくと、ストンと落ちて回らなくなります。

※ フローズン用アタッチメントを使用するときは、ワイパーリングは使用しません。

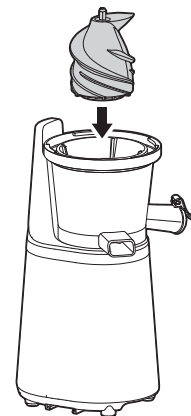
※ フローズン用アタッチメントが斜めになっていないか確認してください。



3 スクリューを取り付ける

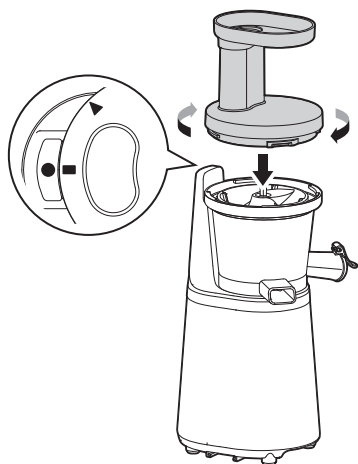
・ スクリューの軸が本体の回転軸にしっかりと差し込まれるようにしてください。

※ フローズン用アタッチメントの上端とスクリューの上端（軸を除く）が同じ高さになるのが正しいセット位置です。



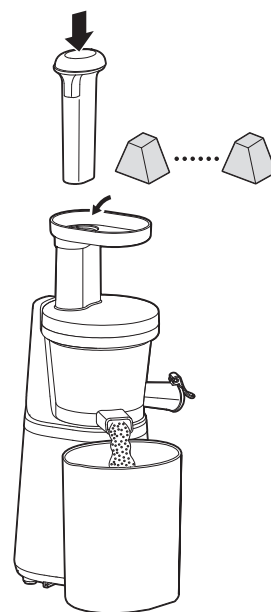
4 容器ふたを取り付ける

- 位置を合わせ、しっかり止まるまで時計回りに回転してください。(本体天面の●に容器ふたの▲を合わせ、■の位置まで回してください。)

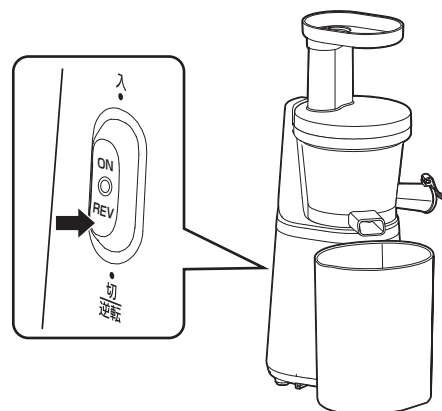


4 材料を投入し、押し棒で押し込む

- フローズンスイーツが、しぼりかす排出口から出てきます。
 - 材料は一気に入れないで、間隔をおいて1切れずつ投入してください。
 - 材料を組み合わせるフローズンスイーツを作るときは、材料を交互に投入してください。
- ※ 繊維質の材料を入れたり、材料を入れすぎたりすると、詰まることがあります。(→P14「詰まったときは」)



5 しぼり終わったら、電源を切る



- 終了したら、電源プラグを抜き、分解してお手入れしてください。

- できあがった調理物は早めに食べてください。
- 残った調理物を再度凍らせてフローズンスイーツにすることはできません。

調理

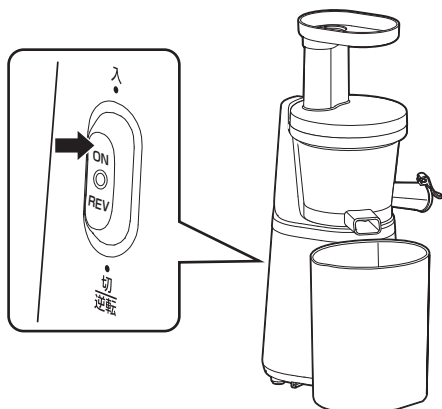
1 しぼりかす排出口の下にジュースカップをセットする



2 電源プラグをコンセントに接続する

3 電源スイッチを入にする

- 電源スイッチの入を押し込んでください。



詰まったときは

材料を入れすぎたり、固い材料を入れたりすると、詰まったり回転が止まったりします。

そのようなときは、電源スイッチの**逆転**を押して逆回転させてください。

※ 逆回転は、ボタンを押している間のみ動作します。

注意

- 逆回転するとスクリーが浮き上がってくることがあります。逆回転させるときは、上からふたをしっかりと押さえてください。



※ しぼりかす排出口にしぼりかすが詰まったときは、付属のブラシでかすを取り除いてください。(→P16)

お手入れ



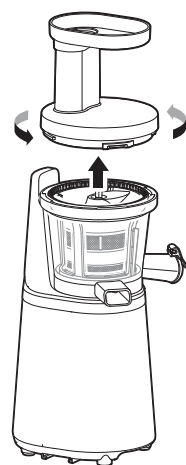
注意 ● お手入れは、必ず運転を停止して、電源プラグを抜いてから行ってください。

- 洗剤、シンナー、ベンジン、漂白剤などは使用しないでください。
- お手入れは、調理後毎回行ってください。

分解

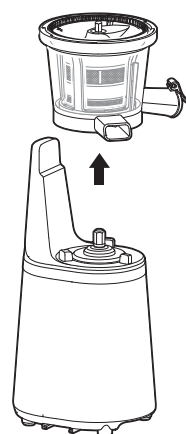
※ 分解する前に、軽く逆回転させると、スクリーが取り外しやすくなります。

- 1 ふたは反時計回りに回転させてから、上方向へ外す



- 2 容器ごと取り外す

※ スクリーがきつくはまっていることがあるので、容器ごと取り外してください。



3 容器の中を分解する

※ スクリューは、きつくはまっていることがあるので、フィルターの下から押し上げて外してください。

※ 残った材料が飛び散ることがあるので、流し台の上などで取り外してください。

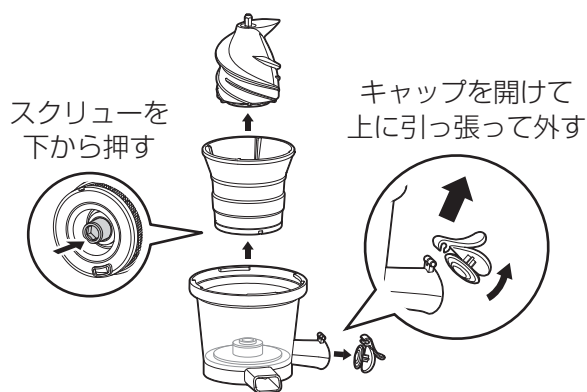
ジュース用アタッチメント（フィルター）を使用したとき

- 容器から、ワイパーリング・フィルター・スクリューを取り外してください。



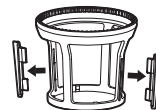
フローズン用アタッチメントを使用したとき

- 容器から、フローズン用アタッチメント・スクリューを取り外してください。

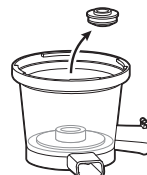


4 ワイパー・パッキンを取り外す

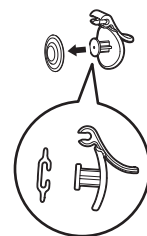
※ ワイパーリングのワイパーは、外側へ引っ張って外してください。



※ 容器底のパッキンも取り外してください。



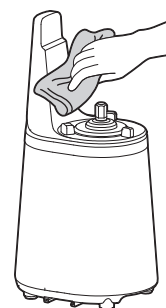
※ ジュース注ぎ口キャップも、パッキンを取り外すことができます。



■ お手入れ

本体

水またはぬるま湯（40℃以下）を含ませた柔らかい布をよくしぼって、汚れを拭き取る



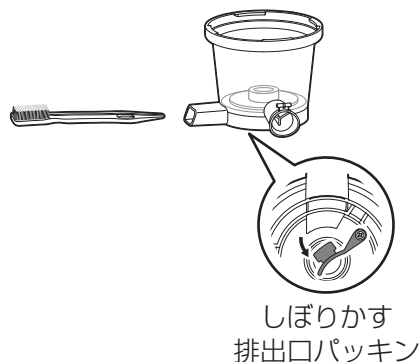
- 本体には水をかけないでください。感電・けが・故障の原因になります。
- 化学ぞうきんを使用する際は、その注意書きにしたがってください。

お手入れ つづき

容器

しぼりかす排出口にかすがたまっている場合は、しぼりかす排出口パッキンを開け、付属のブラシ先端でしぼりかすをかき出す

- ・しぼりかすをかき出した後、水洗いして、よく乾かしてください。



※汚れが落ちにくいときは、台所用中性洗剤で洗い、水でよく流してください。

フィルター

付属のブラシで洗い、水で流す

- ・洗った後、よく乾かしてください。

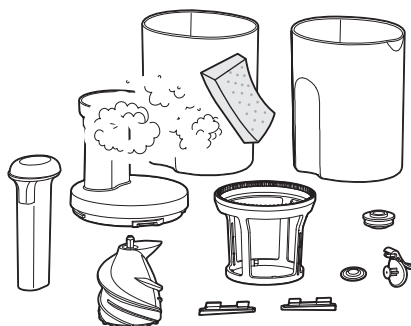


※汚れが落ちにくいときは、台所用中性洗剤で洗い、水でよく流してください。

その他の部品

柔らかいスポンジなどで洗い、水で流す

- ・食品かすが付いているものは、付属のブラシを使用して落としてください。
- ・洗った後、よく乾かしてください。



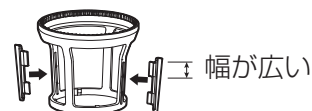
※汚れが落ちにくいときは、台所用中性洗剤で洗い、水でよく流してください。

ワイパー・パッキンの取り付け

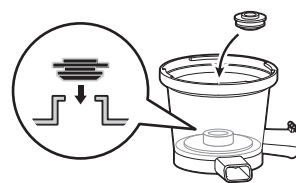
洗った後、よく乾かしてから、ワイパーやパッキンの取り付けをしてください。

ワイパーはワイパーリングの溝に、位置を合わせて差し込む

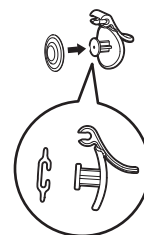
※差し込み部の幅の広い方が上です。



容器底のパッキンを取り付ける



ジュース注ぎロキャップのパッキンを取り付ける



収納のしかた

- ・洗った後、よく乾かして組み立て、梱包箱かポリ袋に入れて保管してください。

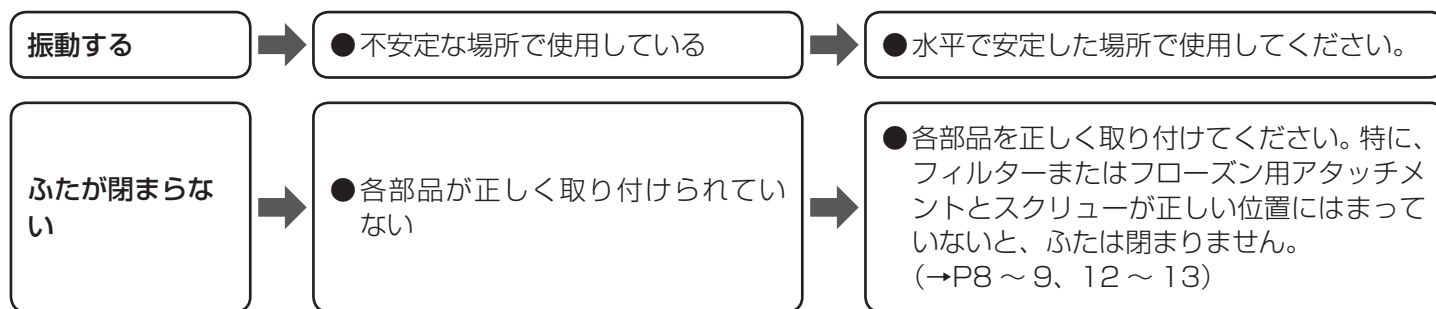
- 本体・容器・ふた・押し棒・ワイパーリングは、食器洗い乾燥機に入れしないでください。それ以外の部品は、食器洗い乾燥機で洗うことができます。
- 小さい部品を紛失しないように注意してください。

故障かな？と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、以下の点を確認してください。

状 態	考えられる理由	処 置
運転しない	●電源プラグが確実に差し込まれていない	●電源プラグを確実にコンセントに差し込んでください。
	●電源スイッチが押されていない	●電源スイッチの上側を押し込んでください。逆回転の場合は、電源スイッチの下側を押している間だけ運転します。
	●各部品が正確に組み立てられていない	●各部品が正確に組み立てられてないと運転しません。(→P8～9、12～13)
調理中に運転が止まる	●調理できない材料を入れた ●一度に投入する材料が多すぎる	●調理できない材料を入れないでください。(→P8、12)
		●一度に投入する材料を減らし、間隔をおいて投入してください。
		●材料が詰まって回転が止まったときは、電源スイッチの下側を押して逆回転してみてください。(→P14)
ジュースができない	●水分の少ない材料を入れている	●水や牛乳などの水分を足してみてください。
	●しぼりかすが内部に詰まっている	●逆回転させる・しぼりかす排出口のかすを取り除くなどしてみてください。(→P14、16)
調理物がテーブルにこぼれる	●ジュース注ぎ口・しぼりかす排出口にカップを置いていない	●ジュース注ぎ口・しぼりかす排出口の下にカップを置いてください。(→P9、13)
	●調理後、ジュース注ぎ口キャップを閉めていない	●ジュース注ぎ口からカップを外すときは、ジュース注ぎ口キャップを閉めてください。
	●パッキンを付け忘れている	●組み立て前に、容器のパッキンが正しく取り付けられているか確認してください。(→P8、12)
	●しぼりかす排出口パッキンを閉めてない	●容器底面のしぼりかす排出口のパッキンを閉めてください。(→P8、12)
	●水気の多い柑橘類などは果汁が飛び散ることがある	●材料投入後、必ず押し棒を使用してください。

故障かな？と思ったら つづき



それでも解決できないときは

お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。



注意

●ご自分での分解・修理・改造はしないでください。

仕様

電源	AC 100V
定格周波数	50/60Hz
消費電力	150W
定格運転時間	15分
寸法	幅150×奥行165×高さ440mm
質量（カップ及びフィルター 1個を除く）	3.6kg
電源コード長さ	1.2m

※ 製品の仕様は予告なく変更することがあります。

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

■ 保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。

保証書がないと、保証期間内でも代金を請求させていただく場合がありますので、大切に保管してください。

■ 保証期間

保証期間は、保証書（裏表紙）に記載されています。保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。

■ 保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店または修理専用コールにご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理いたします。

■ 補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品の製造打ち切り後、6年間保有しています。

性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

スロージューサー ISJ-56

保証書

本書は、お買い上げ日から下記期間内に故障が発生した場合に、下記の保証規定により無料修理を行うことをお約束するものです。

お買い上げ日 ※		保証期間	
年 月 日		お買い上げ日より：1年間	
お客様	お名前		※販売店
	ご住所 〒		
	電話 () -		
		住所・店名	
		電話 () -	

販売店様へ： ※印欄は必ず記入してお渡してください。

保証規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料にて修理または交換いたします。
- 保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示のうえ、修理をご依頼ください。
- 保証内容は本製品自体の無料修理に限ります。保証期間内においても、その他の保証はいたしかねます。
- ご転居や贈答品などで本保証書に記入してある販売店に修理をご依頼になれない場合には、アイリスコールにお問い合わせください。
- 保証期間内におきましても次の場合には有料修理になります。
 - 使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷
 - お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
 - 火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
 - 一般家庭用以外（たとえば業務用の長時間使用、車両・船舶への搭載など）に使用された場合の故障及び損傷
 - お買い上げ後の移動、輸送または什器・備品などとの接触による故障及び損傷
 - 本書の提示がない場合
 - 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

- ※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行しているもの（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。
- ※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については、「保証とアフターサービス」をご覧ください。

アイリスオヤマ株式会社 〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号
ホームページ <http://www.irisohyama.co.jp/>

製品に関するお問い合わせは
アイリスコール (通話料無料)

0120-311-564

修理に関するお問い合わせは
修理専用コール (通話料無料)

0800-170-7070

受付時間 平日 9:00～17:00、土・日・祝日 9:00～12:00 / 13:00～17:00
(年末年始・夏期休業期間・会社都合による休日を除く)

FAX でのお問い合わせは (通話料無料) 0800-888-2600

Web からの問い合わせは <https://www.irisohyama.co.jp/support/>
メールフォームにご記入のうえ送信してください